

消火活動に伴う濁水発生事案について

- ・ 消火活動で消火栓を使用するなど、大量の水道水が一気に動くと、水道管の内側に付着した鉄分がはく離することで、赤水等の濁り水皆さんのご家庭の蛇口から出る場合があります。
(消火栓は、水道本管と直結しているため、大量に使用すると流速の変動に大きな影響を与える)
また、水が白く濁っているのは、空気を多く含んでいることが原因のため、人体に悪影響はありません。

なお、消火活動の他にも濁り水が出るケースがあります。

- ・ 「断水工事」 水道管の工事に伴い断水になる場合。
- ・ 「停電による各施設の停止」 停電により、配水池や浄水場が一時的に停止となった場合。
- ・ 「地震発生時」 地震の揺れにより、管内部の汚れが洗い流された場合。
- ・ 「管洗浄時」 水道管内部の管洗浄を行っている場合。

ご家庭で赤水などの濁り水が発生した場合は、屋外散水栓などでしばらく水を流していただき、元のきれいな水に戻ったことを確認のうえお使いください。

給湯器などを通した蛇口で水を流すと、機器の故障の原因になる場合がありますのでご注意ください。

また、少量の赤水などの濁り水を飲んでしまった場合も、直ちに人体への悪影響を及ぼすことはありませんが、水に明らかに色がついているときは、飲用は控えていただきますようお願いいたします。

しばらく流してもきれいにならない場合は、水・くらしサービスセンターへ連絡してください。